

女性部は、県内外での一年間の活動を組合員の皆様にお知らせするために、機関紙「女性部だより」を発行しています。女性部には女性組合員や組合員の奥さんで、また誰でも参加できました。積極的な参加をお待ちしております。

女性部だよ

URL:<http://www.shimanekenren.or.jp>
E-mail:kenchiku@shimanekenren.or.jp

発行所
一般社団法人
島根県建築組合連合会
女性部協議会
〒690-0045
島根県松江市乃白町2041
電話 0852(22)3520
発行人 亀山 律子

学習会で縁結び



女性部の方々とだるま職人堀江努先生（中央）

令和6年10月17日(木)に「女性部学習会」を開催。学習会では「縁結びリボンだるまづくり体験」を行いました。講師にはだるま職人の堀江努先生をお招きし、九星気学を交えただるまづくりを教えてくださいました。今回の学習会は女性部だけでなく他の支部との交流を深めるため、全支部にも呼び掛けを行い、5支部13人(松江2人、平田2人、江津1人、浜田3人、斐川1人、執行部4人)の参加で開催しました。

講師の堀江努先生は大学生時代にだるま生産量日本一の群馬県高崎市で高崎だるまと出会い、高崎市の吉田だるま店で修業をされ、「だるまで島根を元気にしたい!」と大学卒業後に島根県唯一のだるま職人として活動を開始されました。2013年7月に「縁結びリボンだるま」ブランドを立ち上げ、2018年には



縁結びリボンだるま

島根県立美術館でのエヴァンゲリオン展開催記念商品として「縁結びだるま」を製作されているかたです。今回は和紙をだるまに貼り付ける方法で製作し、最後には堀江先生に顔を描いてもらいました。女性部のみなさんも初めての体験で試行錯誤しながらも、自分が気に入っただるまを製作しました。

女性部長 亀山律子さん



本年度の学習会は「縁結びリボンだるま」作りを行いました。講師は松江市在住のだるま職人の堀江努先生にお願いしました。初めに九星占いによる自分の吉運の色を探し、だるまの底から頭に向かって隙間の無いように貼り続けます。2 cm 位の十数色の和紙の中から幸運色を含め好きな色 24 枚ほど使い、全体を和紙で覆います。その後乾燥し、仕上げに先生に顔を書いていただき「幸運だるま」のでき上がり。単色のだるま、何色も使ったカラフルなだるま、目を片方入れて飾れば今年や来年皆さんに幸運が訪れることでしょう。例年、女性部 4 支部の参加者で行いますが、今回は女性部未結成支部からも参加者を募り、1 人の方に参加をしていただきました。和気あいあいの中、学習会ができました。



真剣にだるまづくりに取り組む



堀江先生に指導を受ける女性部員



縁結びリボンだるまと記念撮影



リボンだるまの顔を描く堀江先生

女性副部長 山崎悦子さん



縁結びリボンだるまを持っていますが、自分で作る体験ができてとても良かったです。今回は、女性部の無い支部からでも参加できるようにしていただきましたので、一人参加があり、活動とかの会話もできたので、よいひと時でした。だるま作りが始まったら、皆さん無言になり黙々と来年の自分の色を貼ったりしてあっという間にでき上がり、時間が余ったので 2 個目を作る時は、好きな色で作るようになり、皆さんの個性が出たので、色とりどりのだるまが完成しました。また、来年度何かするので遠慮なく参加してください。待っています。



オリジナルのだるまをつくる

女性副部長 徳田洋子さん



群馬県の高崎市で修業され、島根県唯一のだるま職人の堀江先生のご指導のもと、九星気学の表に基づいてだるまを作りました。自分の生まれ年の色を中心に、健康、金運等の色の和紙をだるまに貼りながら世界で一つだけのオリジナルだるまを作りました。参加者それぞれが思い思いの願いを込めて個性あるだるまができてとても楽しい時間でした。お正月にむけて小さい畳にのせて飾りたいと思います。



最後はだるまを乾燥させて完成